

平成31年第2回臨時会

企画産業常任委員会
会 議 録

期日：平成31年4月26日（金）

場所：議会応接室

大仙市議会企画産業常任委員会会議録

日 時 平成31年4月26日（金曜日） 午前10時24分 ～ 午前10時29分

会 場 議会応接室

出席議員（6人）

6番 秩父博樹	8番 富岡喜芳	17番 児玉裕一
21番 渡邊秀俊	25番 鎌田正	27番 橋村誠

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

企画部長 福原勝人	まちづくり課長 田口美和子
まちづくり課参事 山信田恭弘	まちづくり課主幹 高山知洋

議会事務局職員出席者

副主幹 佐藤和人

審査案件

1 報告第3号 専決処分報告について（平成30年度大仙市一般会計補正予算（第10号））

午前10時24分 開 会

○委員長（秩父博樹） おはようございます。

本日は、本会議休憩中のところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

桜満開ですけど、ここに今雪が降ってくるような予報もありまして、そういう意味では非常に体調管理が難しいのかなと思います。それぞれ、しっかり管理していただいて職務にあたっていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

只今から、企画産業常任委員会を開会いたします。

○委員長（秩父博樹） それでは、当委員会に付託された事件につきまして、お手元に配付の日程表にしたがって、審査してまいります。

なお、発言をする際は、委員長の許可を得たあとで、マイクのスイッチを入れてからお願いいたします。

○委員長（秩父博樹） 審査の前に企画部長から挨拶があります。福原企画部長。

○企画部長（福原勝人） 改めまして、この4月から企画部長を拝命いたしました福原勝人と申します。どうかよろしくご挨拶申し上げます。

企画部は合併初年度の総合政策課の勤務以来13年ぶりの勤務となりました。まったく手探りの状態が現在も続いております。委員各位におかれましては、どうか厳しいご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本日ご審議をいただきます案件は、ふるさと納税にかかわります、ふるさと応援基金積立に関する専決処分報告1件であります。内容につきましては、この後担当課長から説明させますので、どうかよろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、ご挨拶に代えさせていただきます。よろしくご挨拶いたします。

○委員長（秩父博樹） ありがとうございます。

それでは、審議に入ります。

報告第3号「専決処分報告について（平成30年度大仙市一般会計補正予算（第10号）」を議題といたします。

当局の説明を求めます。田口まちづくり課長。

○まちづくり課長（田口美和子） それでは、報告第3号の専決処分報告「平成30年度大仙市一般会計補正予算（第10号）」のうち、企画部まちづくり課所管にかかる歳入及び歳出予算についてご説明申し上げます。

議案書別冊の資料ナンバー2「大仙市補正予算（3月専決）」の11ページと合わせて、資料ナンバー2-1事業説明書5ページをご覧ください。

歳出2款1項49目90事業「ふるさと応援基金積立金」につきましては、1,100万8千円の補正であり、補正後の額は8,360万2千円となります。

これは、本年第1回定例会におきまして、「ふるさと応援基金積立金」に2,073

件の寄附金と利子、合わせまして7, 258万7千円を積み立てる補正予算についてご承認をいただきましたが、その後、336件の方から合わせて1, 100万8千円のご寄附をいただきましたので、これを同寄付金に積み立てるため、所要額の補正について、3月31日付けで専決処分をさせていただいたものでございます。

また、歳入につきましては、補正予算書の10ページをご覧ください。

今回の積立金の財源といたしまして、17款1項5目「ふるさと応援寄附金」に同額となる1, 100万8千円を計上しております。

以上、まちづくり課所管にかかる補正予算につきましてご説明申し上げましたが、よろしくご審議のうえ、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（秩父博樹） 説明が終了いたしました。これより質疑を行います。

質疑のある方は、どうぞお願いいたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（秩父博樹） それでは質疑が無いようですので、以上で質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（秩父博樹） 討論なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。本件につきましては、承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（秩父博樹） ご異議なしと認め、本件は承認すべきものと決しました。

○委員長（秩父博樹） 以上で、当委員会に審査付託となりました事件の審査は、すべて終了いたしました。

なお、本委員会の「審査報告書」及び「委員長報告」の案文につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（秩父博樹） ご異議なしと認め、そのように決しました。

これを持ちまして、企画産業常任委員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

午前10時29分 閉 会

委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和元年 月 日

企画産業常任委員会委員長 秩 父 博 樹